

CIRCUIT STORY

DOHCで車種自由「NP-IV」。排気量1601cc~3000ccまでの車種自由「NP-V」。それから排気量500cc以下「FL-B」。タイヤはどのクラスもレーシングラジアル。また詳しいレギュレーションは事務局へ問い合わせたらいいだろう。

「ジェミニカスターカップレース」はジェミニのワンメイクレースで、フルノーマルからチューンドクラスまで設定されている。JAF公認であるから、A級ライセンスが必要。もちろん、詳しい問い合わせは事務局へ。



問い合わせ先

「NCHK」NCHK事務局 ☎0722(38)5061
「ウエストジャパントーリングカーレース」
「山陽スポーツランド」☎08699(3)2333
「ジェミニカスターカップレース」ISCC ☎06(315)0374

中山サーキットフリー走行費

ライセンス
入会金 ¥20,000 + 年会費 ¥12,000 + 保険 ¥15,000 計 ¥47,000
走行料 4輪 ¥5,000
2輪 ¥3,000 (共に1時間)

“中山を攻めた男たち”

ハンパじゃない走りが中山を駆け抜ける。好きだからこそ、ラップを重ねた。右左へステアリングを切りながら16のRを今またクリアする。

池上 洋

主な出場レース
ウエストジャパントーリングカーレース・NP-IV



中山サーキットは直線の少ないコースですね。鈴鹿などに比べて息つく暇がなく疲れる、コーナーの連続で気が抜けない。低いギアでスピードがのらないので、ブレーキ、エンジンの冷却ができない。コースももう少し長く直線があるといい。だが、走るほどに小技を習得できるし、バトルの駆け引きも覚えられる。鈴鹿のシルバークップのシビッククラス、NSクラスなどで予選落ちする人などには勧めのコースと思えます。ちなみに、私の公式タイムは、ジェミニのカスターカップで1分2秒3。非公式ならスリックを装着したB110サニーで57秒でした。

松村善夫

主な出場レース
ウエストジャパントーリングカーレース
・FL-B



6B2 11
カーロード

中山サーキットを走る以前は、峠をよく走っていた。それより少しステップアップして走るという感で楽しい。昼間、対向車のないところで、思い切り峠を走れるフィーリングが最高だ。慣れてくると、コース幅がちょっと狭いし、ショートコースと感ぜられる。パワーのあるクルマはもの足りないだろうが、FL-Bぐらいでは、ちょうどいい。私はメインスタンド前の右コーナーなんか好きですね。とにかく、峠なんかを走っている人には、腕だめしで、中山での走行会に参加するのをお勧めします。私のベストタイムは、レーシングラジアルのFL-Bで58秒4でした。

加藤 宏一

主な出場レース
ウエストジャパントーリングカーレース・NP-II



ワンメイクレースなど、パワーの差がないので、中山サーキットのトリッキーなグニャグニャしたコースでは、本当にクルマをキレイに乗らないといけないし、足の差が出るコースですね。バトルなんか相手の読み合いの連続だしおもしろい。ただ、コース幅が狭いので思いっきりいけないが…。『ウエストジャパン』なんか、ビキナーの人に勧められる。完ペキに足回りを組んで挑戦してみたいですね。私はKP-61のワンメイクレースにエントリーしてます。ベストタイムは1分4秒でした。

